

商店街賑わいづくり創出のための
ケーブルテレビ連携によるエリアワンセグ
放送の実証実験

平成23年 2月 4日
(株)ケーブルメディア四国
(高松ケーブルテレビ)

ホワイトスペースを活用した商店街賑わい創出計画の背景

● 高松市丸亀町商店街の再開発

通行者数、売上額、従業員数等が年々減少

商店街自ら 店舗・住居複合ビルを再開発
⇒ 建物・景観をリニューアル

ソフトの充実、情報発信が課題

ホワイトスペース活用

- ・ パーソナル、リアルタイムに独自情報発信
- ・ 商店街エリアのイベント、施設を情報連携
- ・ C A T Vによりエリア外にも情報発信

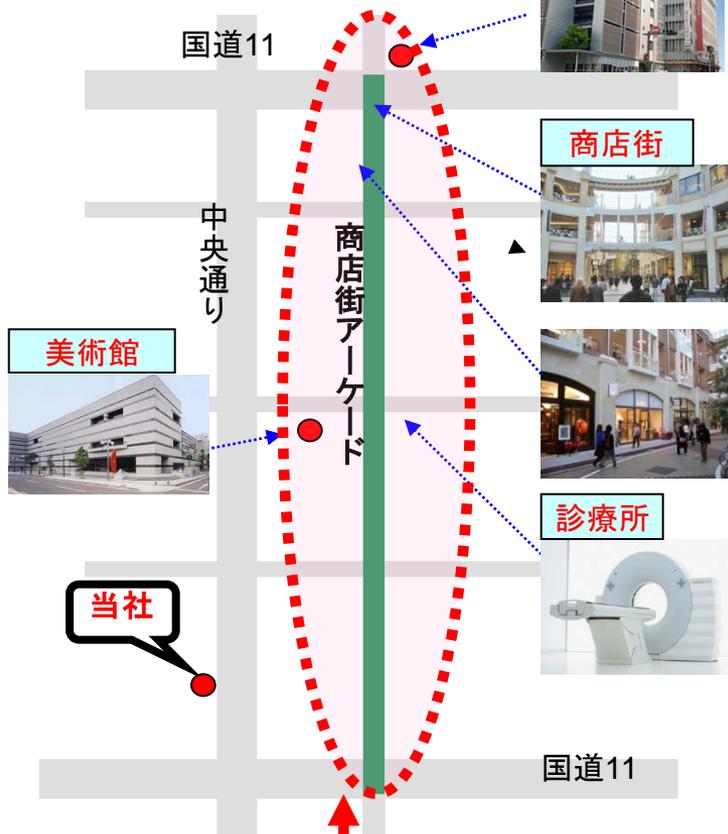
(概要)

商店街全長 : 470 m

店舗数 : 157店舗

通行者数 : 1千万人/年(H8)

5百万人/年(現在)



ホワイトスペースで地域を連携

商店街等賑わい創りサービスイメージ

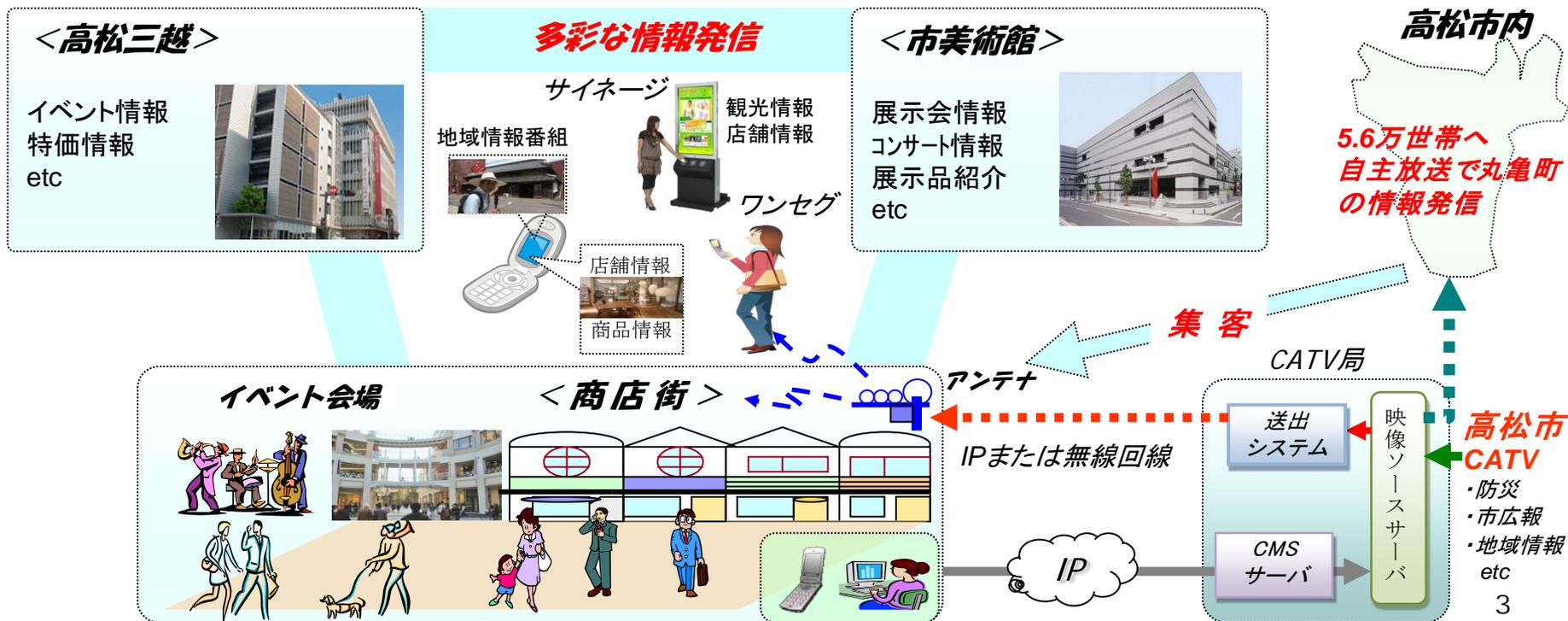
商店街独自の情報発信 → 店主がリアルタイムに情報入力

CATV局と商店街をIP回線や無線回線で連携 → ワンセグ放送やサイネージで発信

来客者は商店街のイベント情報・商品クーポン情報・商品特価情報等を視聴

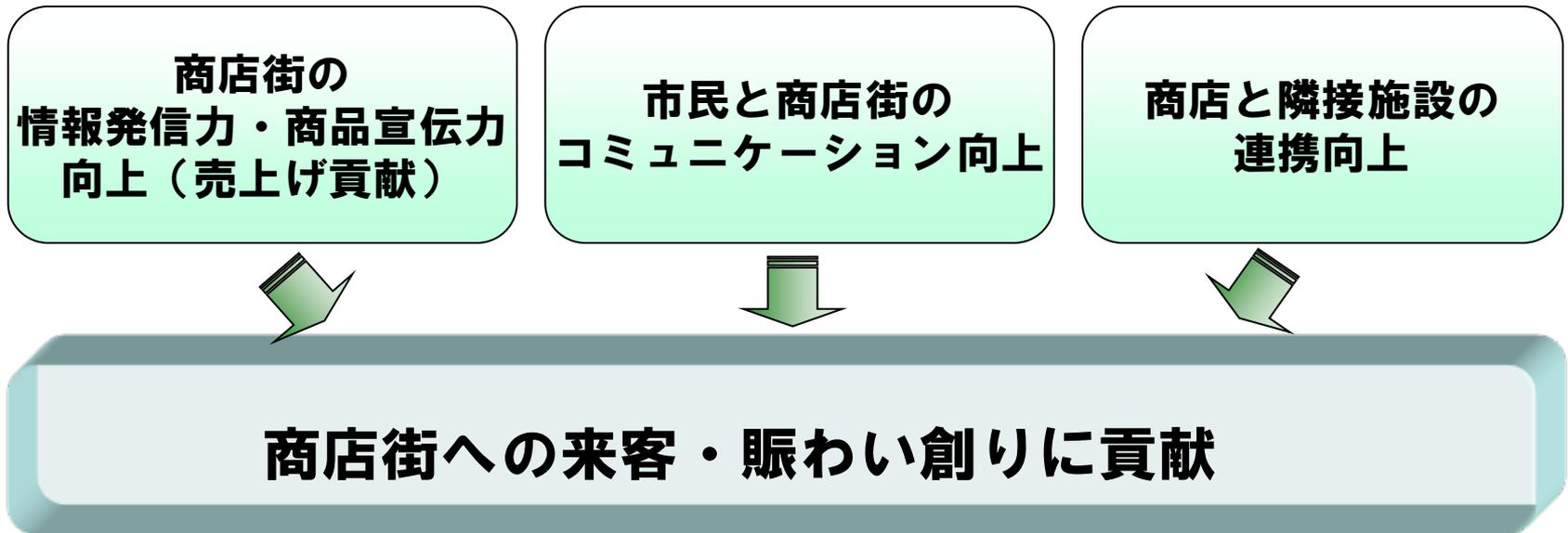
隣接施設や高松市から情報連携 → 多彩な情報発信

●サービスイメージ図



サービス実現により期待される効果

【 効果 】



【 波及効果 】

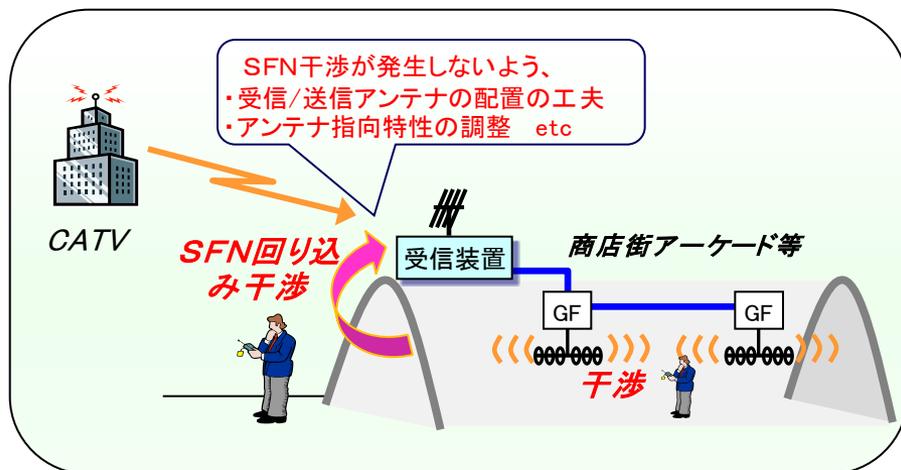
県内外の地域商店街の情報発信モデルとして広く展開が期待できる

サービス展開時の検討すべき課題とそのための方策

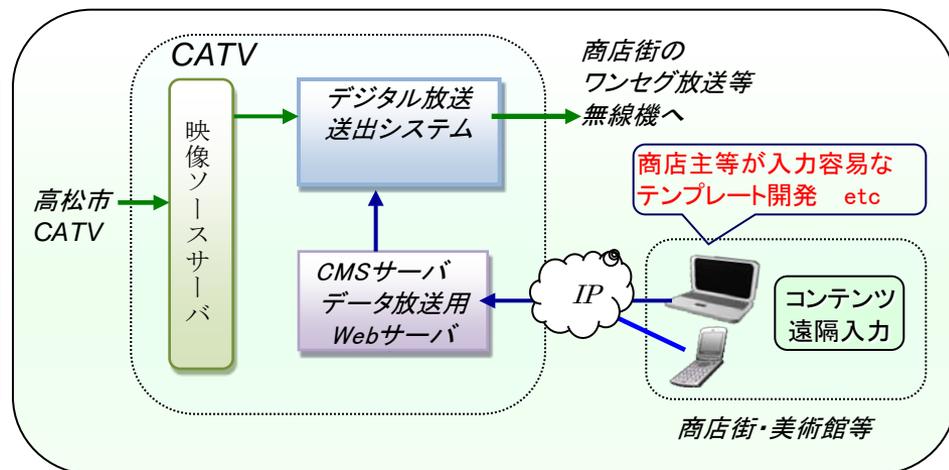
● 課題および対処すべき方策

課題	内容	対処すべき方策(案)
SFN実現 および干渉対策	隣接して複数の基地局を設置した場合のSFN実現や干渉対策	<ul style="list-style-type: none"> 受信、送信アンテナ配置の工夫 アンテナ指向特性の調整等についてフィールド実験
簡易な コンテンツ制作	商店が商品宣伝等をタイムリーに行うための簡易なコンテンツ制作	<ul style="list-style-type: none"> インターネットと連携したデータ放送入力、当社携帯サイトから入力 コンテンツ入力画面の定型化

(SFN実現・干渉対策)

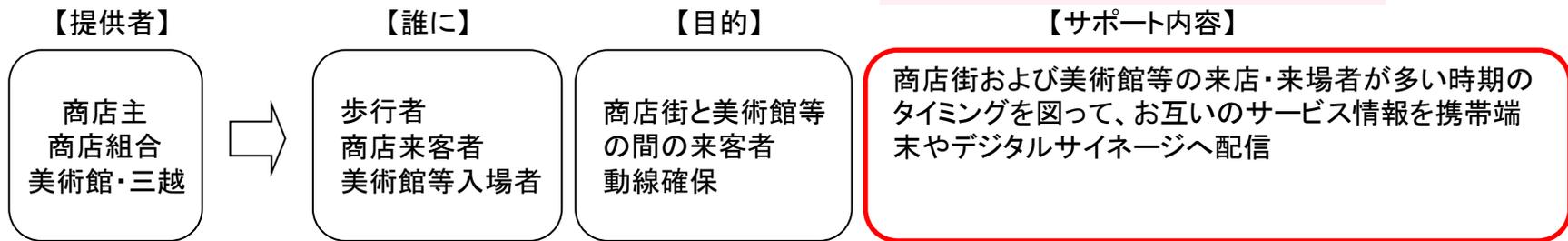


(簡易なコンテンツ制作)

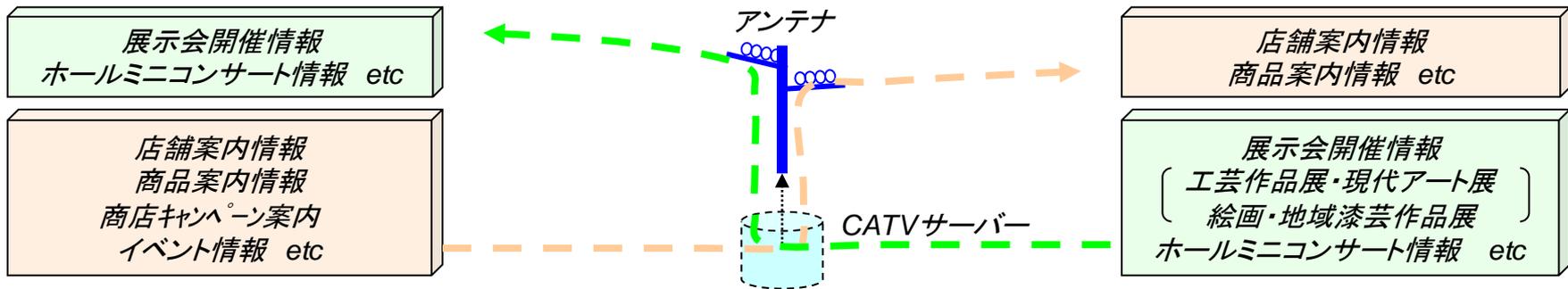


(参考) 美術館等と商店街の連携した情報提供によりサービス展開をサポート

<ホワイトスペース活用域>



—サポートイメージ図—



〔 催し物 150件/年間
通行量 500万人/年間 〕

相互に来客動線確保

〔 美術館 特別展5回/常設展5回/年間
来場者15万人/年間 〕



商店街・店舗・商店街振興組合

タイミング連携

月間計画等の交換

ワンセグによる映像情報提供



美術館・三越など

(参考) 実施体制

総務省

- ・特区におけるルールづくり
- ・チャンネルスペースマップの策定
- ・技術基準の策定

ホワイトスペース推進協議会(全国)

- ・普及啓蒙活動
- ・混信防止措置
- ・サービス提供体制の構築に関する検討への助言 など

進捗状況報告等

技術的課題
制度的課題
ビジネスモデルの報告等

高松市商店街等ホワイトスペース推進協議会

高松市、高松市美術館、高松三越、
商店街振興組合、商店街店主、
地元企業、メーカー、
ケーブルメディア四国(事務局)

【実施範囲】

ニーズ発掘・提案・コンテンツ提供
設備技術支援・構築支援・技術的課題検討支援
ホワイトスペース活用告知
経済的、社会的効果評価 等

相互
連携

(株)ケーブルメディア四国(申請者)

(第1級陸上無線技術士資格保有)

【実施範囲】

コンテンツ提供
ホワイトスペース活用告知・宣伝
ビジネスモデル立案・提案
技術的課題抽出
制度課題抽出
利用者の活用状況・利便性調査、評価
設備構築、運用
混信対策、混信調査

(社内の課題解決)

商店街等ホワイトスペース推進協議会等を通して、
コンテンツニーズを捉えるとともに、社内的にも、
データ放送・コミュニティ放送との一体的運用や
コンテンツ共有など、コンテンツ入力効率化の
視点等からも技術的課題等の抽出、仕様提案を
図る。

(参考) 今後の展開

2015年断面

- スポーツ施設等でのエリアワンセグによる選手成績等詳細情報のエリアワンセグ配信などの提供をとおして、

【商店街等】 スポーツ観戦充実による観戦者の拡大を図るほか商店街でもエリアワンセグ放送で地域スポーツを視聴できるようにする。
→ 商店街への集客・滞留時間増加へ結びつける。

【ケーブルテレビ事業者】 コンテンツの配信形態を増やすことで、地域スポーツへのCM出稿数を高める。

2020年断面

- ケーブルテレビによるコミュニティ放送・データ放送・無線LAN・WiMAX・ホワイトスペースによるエリアワンセグ放送を活用し、**地域コンテンツサービスプラットホーム事業への展開**を図り、一層地域に根ざしたケーブルテレビサービスを展開する。

【商店街情報サービス】 携帯端末への料理に応じた料理素材格安提供店舗サービスの配信
携帯端末への食の安全、資源確保のための情報提供サービスの配信 など

ケーブルテレビの地域データベースサーバを活用し、付加価値の高いコンテンツ配信サービスの展開を図る。

ご清聴ありがとうございました。

**(株)ケーブルメディア四国
(高松ケーブルテレビ)**